

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育				観光・交流	
		地域コミュニティ・集落再生		○		環境	
		地域交通・情報通信				まちづくり	
ふりがな		こがわ みつる					
氏名		古川 充					
所属	名称	古川充行政書士事務所/地域経営コンサル合同会社なるさ					
	役職	代表					
連絡	住所	(公開)	〒 728-0404				(職場)
		(公開)	広島県三次市君田町石原151				
	連絡先	(公開)	E-Mail kogawa.mtr[アットマーク]pl.pionet.ne.jp				
		(公開)	TEL 0824-53-2287	FAX 0824-53-2287			
連絡方法		携帯電話090-9061-5165(E-Mailでも結構です)					
略歴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1953年青森県生まれ ・日本大学理工学部卒</li> <li>・神奈川県庁を経て1983年6月から広島県君田村役場に転職</li> <li>・1996年6月 住民154名と行政出資の第3セクター設立から企画運営責任者</li> <li>・2002年7月 JICA研修員に道の駅を核にした地域振興等の講義講師</li> <li>・2004年4月 第3セクター(株)君田21常務取締役支配人に就任(農村3セク)</li> <li>・2009年9月 (株)民の浜蒲刈支配人に就任(島の3セク)</li> <li>・2010年4月 地域経営コンサルなるさ・行政書士事務所を開設(起業化)</li> <li>・2010年6月 三原市道の駅整備アドバイザー</li> <li>・2011年6月 財団法人野呂山観光開発公社支配人(山の3セク)</li> <li>・2011年6月 広島6次産業化プランナー</li> <li>・2012年7月 県立広島大学地域課題解決重点事業「安芸灘とびしま海道振興」アドバイザー</li> <li>・2013年6月 三次農業協同組合監事</li> <li>・2013年7月 地域経営コンサル 合同会社なるさ設立 代表社員(法人化)</li> <li>・2014年4月 島根6次産業化プランナー/6月 島根県6次産業化アドバイザー</li> <li>・2017年3月 広島県里親連合会長</li> <li>・2018年7月 広島農業経営専門家(農業経営改善支援)</li> <li>・2021年8月 広島県立庄原実業高等学校文部科学省マイスター・ハイスクール事業CEO就任</li> <li>・2022年10月 石原集落地域振興協議会(農村RMO事業)事務局(広島県三次市)</li> </ul>					
著作・論文等		「地域新生のフロンティア」(共著)(大学教育出版) 「中山間地域の資源活用と農村の展望」(共著)(農林統計協会) 書物取材掲載:暮らしを変えた道50選(ダイヤモンド社)・地域経済の再生(ぎょうせい)・現代農業「小さなむらの希望を旅する」(農文協)・山里からの伝言(島津邦弘著・溪水社)					
取組概要		神奈川県庁を経て、広島県の人口2千人の小さな農村・君田村役場に転職。活動拠点を生活の集落に置き、住民の一人として各種集落事業の事務局を担当し、広域支援活動支援。 ・道の駅の経営母体に住民240名の第3セクターを設立し、計画から15年間携わり。管理運営の責任者を担い、村役場に収益の一部5億円余りを寄付。4万人の交流人口を25万人の観光交流の村に変える。 3セク経営が2000年に豊かな村づくり賞の農林水産大臣賞賞、2004年に立ち上がる農山漁村に選定。 ・2009年3月に「地域産業担い手たちの挑戦50人・地域ビジネスリーダー」(経済産業省中国経済産業局)に選任。 ・道の駅整備計画、経営支援。 ・6次産業プランナー、農業経営専門化として農業者支援。 ・住民参画の農村の賑わいづくり支援。 ・法人化による地域創生の支援。					
メッセージ		経営も地域づくりも生き物。変化する勇気が必要。					
関連ホームページ		<a href="https://narusa.jp">https://narusa.jp</a>				活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。